

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度: 令和6年度)

事業計画概要（目的設定・主要計画・事業計画）				計画年度：令和5年度			
政策	2 農林水産戦略						
目指す姿	1 農業の食料供給力の強化						
施策の方向性	② 持続可能で効率的な生産体制づくり						
事業名	グリーンな栽培体系実証事業				事業年度	R7	年度～
						R10	年度
部局名	農林水産部	課室名	園芸振興課				
チーム名	調整・普及チーム						

1 事業実施の背景及び目的

園芸品目の生産性向上や作業の省力化等を図るため、国の「みどりの食料システム戦略」に対応した「環境にやさしい栽培技術」と「省力化に資する技術」を組み合わせた「グリーンな栽培体系」を実証し、技術の普及拡大を図る。

2 事業概要及び財源

(単位: 千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	グリーンな栽培体系実証事業	「省力化に資する技術」と「環境にやさしい栽培技術」を組み合わせたグリーンな栽培体系の現地実証を支援する。	6,000		
2	グリーンな栽培体系普及推進事業	実証技術の周知と普及を図るため、実証までの現地実演会等により情報提供する。	289		
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	6,289	0	0
国庫補助金		みどりの食料システム戦略推進交付金(グリーンな栽培体系加速化事業)	6,000		
県債					
その他					
一般財源			289	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	策定した「グリーンな栽培マニュアル」の公開件数(件)【業績目標】									
指標式	県ウェブサイトで新たに公開した「グリーンな栽培マニュアル」の件数									
出典	園芸振興課調べ									
把握時期	当該年度3月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								2	2	2
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名	現地実演会の開催回数(回)【業績目標】									
指標式	実証までの現地実演会開催回数									
出典	園芸振興課調べ									
把握時期	当該年度3月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								3	3	3
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度: 令和6年度)

事業計画調査（目的設定、中間計画、事後計画）				計画年度：令和5年度			
政策	2 農林水産戦略						
目指す姿	2 林業・木材産業の成長産業課						
施策の方向性	④ 森林の有する多面的機能の発揮の促進						
事業名	全国育樹祭開催準備事業				事業年度	R7	年度～
						R9	年度
部局名	農林水産部		課室名	森林環境保全課			
チーム名	調整・森林環境チーム						

1 事業実施の背景及び目的

令和9年秋季に開催される「第50回全国育樹祭」は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発することを目的に、国土緑化推進機構との共催で行われる。「お手入れ行事」や「式典行事」のほか、「緑の少年団活動発表大会」などの関連行事を開催し、全国に本県の森林・林業の魅力を発信していく。

2 事業概要及び財源

(単位: 千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	全国育樹祭開催準備事業	実行委員会の設立や基本計画を策定する。また、県民の意識醸成につながる広報活動や緑の少年団の活動を支援する。	19,342		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	19,342	0	0
国庫補助金					
県債					
その他		秋田県水と緑の森づくり基金	3,500		
一般財源			15,842	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a										
実績b										
b/a										

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

「基本計画」及び「実施計画」に基づき、各種行事を実施するため、独自の指標設定にはなじまない。

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

県内外から多くの参加者を見込んでおり、県民参加の森林づくりが一層促進されるなど、森林・林業への関心を高める効果が期待できる。策定する計画に基づき、実施される各種行事等への参加者数は、報告書等で実績を把握する。